

指定管理者制度導入の4年目（令和5年度）の実績について

1 施設利用状況

【対象施設；研修室、会議室（和室）、農産加工室】

（令和6年2月末現在）

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
4年度	利用件数(件)	47	41	57	46	49	59	56	55	42	59	76	587件
	利用人数(人)	413	383	566	387	422	491	462	418	337	445	600	4924人
5年度	利用件数(件)	62	59	68	57	53	53	60	54	46	46	70	628件
	利用人数(人)	505	532	560	618	556	469	479	435	427	457	593	5631人
比較	利用件数(件)	15	18	11	11	4	△6	4	△1	4	△13	△6	41件
	利用人数(人)	92	149	△6	231	134	△22	17	17	90	12	△7	707人

《利用者増加要因》

- ・令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行された。
- ・新規団体の利用者により研修室や会議室の利用が増加し、また、農産加工室の利用も新規自主事業の武蔵野うどん作り教室、キムチ作り講習会、鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会料理教室やそば打ちサークル等の利用により増加している。

2 市民農園利用状況

(令和6年2月末現在)

分類	市民農園				有機市民農園
	30 m ²	50 m ²	100 m ²	計	
区分	30 m ²	50 m ²	100 m ²	計	33 m ²
総区画数	172 区画	55 区画	3 区画	230 区画	8 区画
4年2月末	172	55	3	230 区画	8 区画
5年2月末	172	55	3	230 区画	8 区画
比較	0	0	0	0 区画増	0 区画増

3 指定管理者による新たな取り組み（4年目）

1) 市民サービス向上

○新たな講座の開設

- ・「たねダンゴづくり教室」の実施（令和5年5月21日、9月16日実施）
- ・「夏野菜保存食教室」の実施（令和5年7月27日 鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会の協力による）
- ・「武蔵野うどん作り教室」の実施（令和5年10月7日）
- ・「キムチ作り講習会」の実施（令和5年12月10日）

○新たな野菜収穫体験実施

- ・「さつまいも掘り体験」の実施（令和5年10月24日鶴ヶ島保育所、10月28日一般募集）

2) 施設管理

- ・危険を防止するため、市民農園内一部ベンチの腐食による板を交換した。
- ・体験農園の看板を新たな看板にした。「たいけん のうえん」

3) 新たな自主事業等

- ・「サフラン&のんのんフェスタ」の実施（令和5年11月18日 サフラン研究会と指定管理者が主催）
- ・「野菜品評会」を研修室にて実施（令和5年12月3日 出品数23点 市民農園利用者限定）
- ・「サフランメシベの販売」の開始（令和5年12月15日）

サフラン球根 1,000 球購入（令和5年8月23日）

サフランメシベ収穫・袋詰め（令和5年11月26日～12月8日） 32.4g 81パック（0.4g入り）作成

販売実績 窓口販売 3パック

東松山市農林公園 12パック

桶川べに花ふるさと館 12パック

あすなろホーム 17パック

計 44 パック 残 37 パック

体験農園にサフランの球根 1,000 球定植（令和5年12月28日）

4) その他

- ・「中学生社会体験事業」の受入（令和5年8月～9月に指定管理業務受託後初めて鶴ヶ島中学校と西中学校の2校の受入）

4 指定管理者による新たな自主事業の提案及び承認内容

番号	事業名	事業内容	事業開始日
1	市民農園利用者による「野菜品評会」	市民農園利用者に出品してもらう品評会を実施し、利用者間の交流や技術、管理等の向上に役立てていく。	令和5年12月3日実施
2	サフランのメシベ販売	鶴ヶ島市のサフランを多くの方に知ってもらうため、サフランの栽培を開始した。収穫したメシベについて、農業交流センター及び指定管理者関係施設で販売するもの。	令和5年12月15日